

杉野小中学校 運動会協賛

令和元年九月十四日(土)に杉野小中学校・杉野連合自治会・地域づくり協議会による、杉野小中学校運動会が開催されました。

当日は晴天に恵まれ、杉野小中学校最後の運動会に大勢の学区民が参加し、杉野の里に賑やかな声と歓声が響き渡りました。老若男女の学区民は笑顔いっぱい体で動かし、走り、心地よい汗を流しました。

来年からこのような光景が見られなくなるのかと思う言葉に表せぬ寂寥感に包まれます。学校は地域の文化の伝承地であり発信地でもあります。杉野の学び舎から子ども達の学びの声や躍動する姿が消え去るということは地域にとって大きな痛みでもあります。とはいえ、杉野の子にとっては新しい世界への飛躍であり今までにない環境、友との出会いなど心躍らせる場面が多く待ち受けています。新しい環境で過ごし、新しい友とふれあう中で杉野の子はたくましく大きく成長していつてくれることでしょう。その中でより一層杉野に愛着を持ち、誇りを持ち続けていてくれることを願いたいと思います。

杉野小中運動会 —杉野学区民による人文字ができました—



大声援を送ったりりレー

大盛況の地域づくり協議会の出店です。



一生懸命
に応援し
ました。

ナイス！
ボールコントロ
ールはさすが。



みんなで力を合わせて頑張りました。



清流の里 ふれあい 文化祭

令和元年十月五日(土)に、
清流の里ふれあい 文化祭が
開催されました。

力作の展示風景。



地域の各種団体の出店が、参観者に好評でした。



大勢の人で賑わったバザー。



地域の方からたくさんの作品を出展していただきました。ありがとうございました。



伊吹高校書道部による書道パフォーマンス。



小中学生による熱演は、観客に大きな感動を与えました。



近づく学校統合 その二

子どもの声

今回は、学校統合の当事者である子ども達の生の声を聞きます。すでに学校統合について学校・家庭・地域・友達から話を聞いているであろう子ども達の思いを知りたいことは、今後地域としての方向を考えるうえで大きな指針となりうると考えるからです。そこで、小中学校の子ども達にアンケートを実施しました。集計結果は小・中生合わせた人数です。

一、木之本小・中学校と一緒の学校になることについて。
うれしい(六) 心配している(五) 分からない(四)
うれいいと答えたわけ。複数回答。

二、新しい友達が出るから(六) 勉強や運動と一緒にする人がふえるから(五) 運動会、校外学習など今までと違った行事になりそうだから(三) 友達と一緒にたくさんしゃべれるから(一)
三、心配していると答えたわけ。複数回答。

友達ができるかどうか(三) 勉強や運動と一緒に仲良く出来るかどうか(四) 新しい学校行事になじめるかどうか(四)
四、木之本小学校・中学校に楽しくお話できる友達はいいますか。いる(九) いない(六)
五、いると答えた人。

○友達は何人いますか(二人) ③ (三人) ① (四人) ① (五人) ① (九人) ①
○その子とはどんなことを話しますか。複数回答。

勉強のこと(四) 遊びのこと(七) 趣味のこと(六) 家のこと(三) 習い事(一)
六、いないと答えた人。

○どんな人と友達になりたいですか。複数回答。

勉強を教えてくれる人(三) 一緒に遊べる人(五) 新しい学校のことを教えてくれる人(四) 趣味が同じ人(六) 何でも相談できる人(五) 勉強や運動で競争できる人(六)

○友達をつくるためにはどうしたらいいと思いますか。複数回答。

親切にする(六) 一緒に遊ぶ(六) 勉強を教え合う(五) 児童会活動を頑張る(二) 生徒会活動を頑張る(三) あいさつをする(一)

七、新しい学校でやってみたいこと楽しみなこと自由記述。

(小) 杉小のように劇をしたい・ドッジボールをしたい・鬼ごっこをしたい・新しいプールで泳ぎたい・たくさんの人と遊びたい・学校生活・部活動や多人数だからできるような行事、勉強

(中) 委員会などで頑張っていく・文化祭、体育祭、部活・友達が増えること・新しい友達をつくるの・部活で協力し合ったりすること・文化祭・部活・新しい友達とたくさん遊べること。

八、木之本小学校・中学校の子に杉野で自慢できること。複数回答。

自然がいっぱい(十三) お米が美味しい(九) 野菜が美味しい(九) 昔の建物や遺跡が残っている(十二) 村の人が優しい(十) 杉野の子は仲がいい(十一)
九、今後の杉野小中学校の活用法。自由記述。

スキー場を利用して道の駅やキャンプ場といった「自然を生かしたお店や場所として使えるとよい・杉野のことがわかる博物館として使う・体育館は避難所・ふれあい会館・お化け屋敷・村の人たちと一緒にふれあえる場所(折り紙、昔の遊び、料理教室)・バーベキュー、パーティー、空手教室、勉強会、遊び場・地域の人が過ごしやすい場所・山の駅、道の駅・公民館のような建物・イベントを開く・テニスコート、体育館、グラウンドをえるように・公園のように自由に使えるように。

子ども達の意識は多岐にわたっていますが、その根底には新しい学校への期待と不安があることが分かります。また、今後の杉野小中学校のあり方についても示唆に富む意見がたくさん得られると思います。私たちは子ども達の幸せと活躍を願い、また、統合後の杉野小中学校跡の新しい姿を如何に描いていくのが今後問われていくと思います。